

甲賀の魅力を教えて Parlez-moi du charme de Koka

今回は、フランスの国立ルーアン大学文化遺産学部の大学院から、甲賀市の観光を学びに来日されたジョンド・アレクシさんにお話を伺いました。アレクシさんは、4月から7月上旬まで甲賀市観光協会のインターンシップ（就業体験）生として日本語を学びながら研修されています。



甲賀市観光協会インターンシップ生 ジョンド・アレクシさん

■甲賀の印象や来日して経験したことは？

甲賀は、山など景色がとてもきれいです。来日してから、曳山祭り、餅まき、みこし担ぎ、田植え、タケノコ掘りなど大学で勉強していた日本の行事を実際に体験できる貴重な経験をさせてもらっています。また、忍術村では、忍者衣装をまとうて、体験しながら歴史を学ぶということが大変おもしろかったです。



▲市長に表敬訪問したジョンド・アレクシさん（中）と甲賀市観光協会 小山会長（左）

■来日してからはどのような活動を？

甲賀のさまざまな場所に行き、たくさんの日本らしい写真や動画をとっています。それを使って甲賀のプロモーションビデオを制作しています。今後、甲賀市観光協会のホームページでも見られる予定ですので、ぜひご覧ください。映像は、帰国してからも制作し続け、フランスと日本の関係をもっとつなげていきたいです。



▲みこしを担ぐジョンド・アレクシさん

■アレクシさんから市民の皆さんへ

すごく美しい景色や文化と歴史がパワフルな甲賀市に、市民の皆さんは誇りをもってください。あと、1カ月甲賀市に滞在していますので、見かけたら声をかけていただき、私に甲賀の魅力を教えてください。



庭園デザイナーが信楽駅前を彩る ～信楽焼×石原和幸ガーデニングショー～

世界的に有名な庭園デザイナー石原和幸氏による、信楽焼を使用したガーデニングショーが4月28日、信楽駅前特設会場で行われました。

当日は、来場者にも移植ごてが配られ、石原さんの指導の下、スタッフと来場者でモミジやツツジ、シバザクラなど約50種類の草花と、鮮やかな青色の信楽焼の植木鉢や火鉢を使い、庭園を作り上げました。



この庭園は、今でも自由にご覧いただけます。ぜひお出かけください。

◀石原さん指導のもと作られていく庭園

お米の食感を楽しめるジェラート ～ジェラートアズーロ×甲賀流田植えの術～

滋賀の特産品を使ったジェラートを販売する「ジェラトリアアズーロ」（彦根市）で使う近江米「みずかがみ」の田植えが4月29日、土山町黒川の水田で行われ、地域の児童や忍者姿の市職員ら約40人が参加しました。



▲近江茶のジェラートを笑顔で受けとる児童

田植え終了後には、参加者に近江米と守山いちごのジェラートが配られ、初めて食べるお米のジェラートに児童は「プチプチとしたお米の食感が面白い」と笑顔で口に運んでいました。

情報交流広場

となりまち



伊賀市

伊賀焼伝統産業会館

～オリジナルの伊賀焼作品を作ろう～

伊賀焼伝統産業会館は、伊賀焼の窯元が多く集まる丸柱地区にあります。資料展示室では、伊賀焼の製造過程をパネルで説明し、古い伊賀焼の資料も展示しています。



また、陶芸体験ができ、手ろくろや電動ろくろを使って自分のオリジナル作品を作ることができます。陶芸家から指導を受けて作るので、初めての人や子どもでも楽しく作品づくりができます。ぜひ、伊賀焼伝統産業会館にお越しください。（5人以上の場合、要予約）

- と ころ● 伊賀市丸柱169番地の2
- 開館時間● 9時～17時
- 休 館 日● 月曜日（祝日の場合は、翌日）12月28日～1月4日
- 入 館 料● 大人200円 中高生100円
- 問い合わせ● 伊賀焼振興協同組合 ☎0595-44-1701

亀山市

亀山公園第21回花しょうぶまつり

～100種1万2千株の
花しょうぶが皆さんをお迎え～

亀山市の花でもある花しょうぶが、毎年6月上旬に見ごろを迎えます。それに合わせ毎年「花しょうぶまつり」が開催され、花しょうぶの栽培指導・販売、地元特産物をはじめとした各種出店、野点、写真コンテスト、小学生以下対象の写生大会、バルーンアートなどが催されます。



4,000㎡の敷地に、さまざまな色や形で咲き並ぶ花しょうぶを觀賞しながら、ゆったりとした初夏のひとときを過ごしてみませんか。

- と き● 6月10日（日）10時～15時（雨天決行）
- と ころ● 亀山公園内菖蒲園（亀山市若山町7 亀山中学校北側）
- アクセス● JR亀山駅から徒歩13分 名阪国道「亀山IC」から車で約6分
- 問い合わせ● 花しょうぶまつり実行委員会事務局（公財）亀山市地域社会振興会内 ☎0595-82-7111

伝統ある祭りの主役は地元小学生

～ケンケト祭り～

ケンケト祭りが5月3日、土山町前野の瀧樹神社で行われました。

この祭りでは、国選択無形文化財のケンケト踊りが奉納され、踊りの主役は地元（甲賀町岩室・土山町前野）の小学生から毎年交互に選ばれます。



▲鮮やかな衣装を着たケンケト祭りの主役たち

踊り子たちは、背丈と同じくらいの大きな羽根飾りの被り物と鮮やかな色彩の衣装を身に着け、「ケンケト ケンケン」の掛け声に合わせて片足で跳びはねるなど軽やかな踊りを多くの見物客に披露していました。

仲良し稚アユに園児・児童も笑み

～朝宮小学校・朝宮保育園 稚アユの放流～

信楽町宮尻の信楽川で5月15日、地域環境保全を目的としたアユの放流が行われ、朝宮小学校の1、2年生の児童8人と朝宮保育園の園児9人が参加しました。

今年は稚アユ2千匹が用意され、子どもたちはバケツに入った元気いっぱいの子アユを受け取ると、大宮神社前の河川敷で先生の掛け声とともに、一斉に川へ放ちました。

子どもたちは、川岸から連なって泳ぐ稚アユを見て「仲良く一緒に泳いでる」とうれしそうに話していました。



▲川岸から稚アユを放流する園児